

臨床に役立つ！高次脳機能障害支援セミナー

高次脳機能障害は記憶障害や社会的行動障害などの症状を呈し、診療科は脳神経外科、神経内科、精神科、小児神経科など多岐に渡ります。そこで今年度は「精神科領域」「展望記憶」にスポットを当て、評価と支援方法についての研修会を企画しました。皆様のご参加をお待ちしております。

第2回

〆切
1/31(火)

令和5年2月4日(土) 14時～15時45分

記憶障害のリハビリテーション

川崎医療福祉大学 リハビリテーション学部 言語聴覚療法学科

准教授 **太田 信子** 先生

太田先生は川崎医療福祉大学大学院医療技術学研究科博士課程を修了され、記憶障害に関する研究や執筆活動に精力的に取り組まれています。

今回は評価（WMS-RやRBMDなど）時の観察ポイントや解釈の方法、評価結果の生活支援への活かし方などについてご講演いただきます。



- 対象：どなたでも
- 開催方式：オンライン方式（Zoom利用）
- 定員：90名 ■参加費：無料
- 申込フォーム：<https://forms.gle/6PYx3Up5B1RkCrDr5>
- 問合せ先：（一社）長崎県作業療法士会



E-mail：koujinou@nagasaki-ot.com（担当：原田）

- 備考：参加者には後日メールでZoom IDなどを送付します。
資料は当日チャットで送るため、パソコンにてご参加ください。

■主催：（公社）長崎県理学療法士協会／（一社）長崎県作業療法士会／（一社）長崎県言語聴覚士会
長崎県臨床心理士会／長崎県リハビリテーション支援センター